

卸売市場の輸出拠点化の取組について

国際農産物等市場構想推進事業（平成28年度実績）

平成29年6月

農林水産省

食料産業局食品流通課

世界マーケットで勝負できる高品質な日本の花き輸出にチャレンジ。 (東京都中央卸売市場大田市場:FAJ輸出協議会)

取組の概要

- 大田市場は、集荷・品揃えが豊富で羽田空港へのアクセスがよい、ため、日本産花き輸出に好条件。
- 切花類の消費国におけるマーケット調査の実施及び海外バイヤーの招聘。
- 世界の花き貿易拠点であるオランダ及び今後消費拡大が見込まれる中国(上海)に対する輸出実証及び日本産花きのPRを実施。



大田市場内出張検疫の実施



バイヤーの招聘(大田市場視察)

成 果

- 花の消費が見込まれるEU向け輸出は、オランダを拠点として実施することが有効など輸出先国需要を確認。
- 市場内で植物検疫を実施する体制を構築(梱包作業時間の短縮、花痛みの軽減を実現)

輸出実績	H26	H27	H28
金額(千円)	0	3,200	32,000
数量(本)	0	30,000	440,000
主要品目	0	切花	切花

今後の取組と目標

- EUでは、さくらなど枝物(2.5m級のものの)の潜在需要があるが、航空便輸送は、高コストなため、船便による枝物輸出実証の実施(平成29年度)。
- 航空便輸送では、経由地の温度変化による荷痛みが発生。このため、仕向地との温度差が比較的少ない地域を利用した輸出実証の実施(平成29年度)。
- さらなる輸出拡大に向け、市場内北側施設に、輸出用花き専用の鮮度保持低温倉庫を整備(29年度)。

【目標】平成33年度までに、輸出額2.4億円

効率的な物流と取引ネットワークを形成し、輸出ワンストップ化を目指す。(大阪市中心卸売市場東部市場:東果大阪株式会社)

取組の概要

- 当市場は空港にも港湾にも比較的アクセスしやすい立地を活かした市場ワンストップ化を目指し、フィージビリティ調査を実施。
- 市場内でバンニング(コンテナ詰め込み詰込作業)及び植物検疫を実施しコスト削減を実証。
- また、輸出拡大のためにバイヤーを市場及び輸出有力品種の産地へ招へいし、意見交換を実施。



市場内での植物検疫を実施



バイヤー招へいで産地視察を実施

成果

- 調査・実証の結果、市場バンニングで低コスト化を確認。(トータル輸送コスト約20% 削減)
- 国際農産物等市場構想推進計画を策定、輸出を拡大。
- また、輸出業者である(株)世界市場と香港向け輸出を毎週市場バンニングで継続することが決定。

今後の取組と目標

- これまでの事業の結果、輸出先のマーケティング不足・輸送の鮮度保持の課題を確認。
- このため、バイヤー招へいと現地教育／調査／開拓を実施予定(29年度)。新たな鮮度保持輸送を実現するために鮮度保持技術の開発や実験を実施。
- 関連業者との情報共有システム整備(29年度)。

【目標】31年度までに、輸出額(又は量)2.7億円

輸出実績	H26	H27	H28
金額(千円)	86,222	136,152	183,425
数量(トン)	248	363	463
主要品目	りんご	りんご	りんご

輸出増へ水産・青果・花き大手3社が連携。垣根を越え販路開拓。 (東京都中央卸売市場築地市場・大田市場:東京都生鮮物輸出協議会)

取組の概要

- 単独品目では困難な「日本産生鮮物」のブランドマーケティング・シナジーを発揮させるとともに、物流と輸出手続きのワンストップ化を目指す。
- このため、海外市場・大手卸と連携した農水産物のプロモーション活動を展開。実地需要調査を実施。
- また、羽田国際空港の輸出関連業者・ターミナル運営者とともに、輸出フローの簡素化・一元化を検討。



海外卸と共同でフードイベント出展(タイ)



大田市場内出張植物検疫の準備

成 果

- 調査の結果、「日本産生鮮物」に対し高い評価が得られ、タイ、UAE、中国バイヤーとの取引開始に繋がる等販売チャネルの開拓に成功。
- 羽田空港輸出拠点化計画は効率性の観点で再検討。輸出フローを大田市場近隣の集荷配送拠点に集約することを決定。

(金額は市場輸出金額、括弧内当協議会取引金額)

輸出実績	H26	H27	H28
金額(千円)	840,000 (0)	1,115,000 (2,000)	3,500,000 (66,000)
主要品目	水産、青果、切花	水産、青果、切花	水産、青果、切花

今後の取組と目標

- 日本産品の競合による価格低下が発生しており、品質の高さを訴求するだけでなく、輸送コストやロス率を下げ競争力を高める必要。
- このため、輸出関連業者等と協力し、国内物流コールドチェーン化、スーパークーリングシステムによる輸送品質保持技術を用いた輸送試験を実施(29年度)。
- 花き及び青果物については、新たな集荷配送拠点を活用し、植物検疫を行い輸出を拡大する。

【目標】H32年度までに、輸出額70億円

成田市場を輸出拠点化し、高品質な農林水産物を世界へ。

（成田市公設地方卸売市場：成田市場輸出拠点化推進協議会）

取組の概要

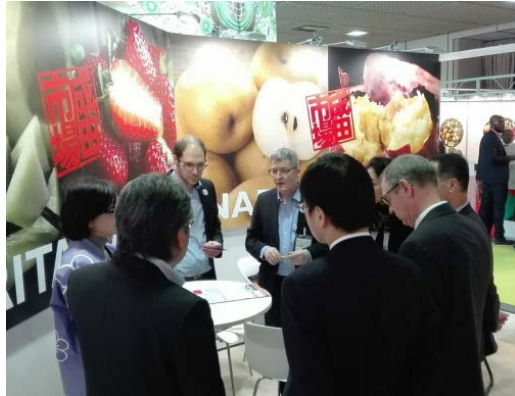
- 市場の移転再整備に伴い、成田国際空港を活用した日本産農林水産物の輸出拠点を目指す。
- 市場内での植物検疫・爆発物検査等の輸出手続きのワンストップ実証実験を実施（平成27年度）。
- 輸出拠点機能を検証するため、「マレーシア」、「米国」、「ドイツ」の3か国への試験輸出及び海外バイヤー招聘事業等を実施。

成 果

- 輸出手続きのワンストップ化を実現、時間、コストの削減可能性を実証。
- 市場内で輸出証明書の交付開始（平成28年11月～）
- ランジス国際卸売市場との市場間連携に向け、同市場の卸売企業と検証事業の実施について合意。

輸出実績	H26	H27	H28
金額(千円)	統計なし	22,000	76,000
主要品目	—	農水産物全般	

※買出人による輸出を含む推定値



FRUIT LOGISTICAに出展し
現地卸売事業者等と意見交換



海外のバイヤーと鮎子漁港を視察

今後の取組と目標

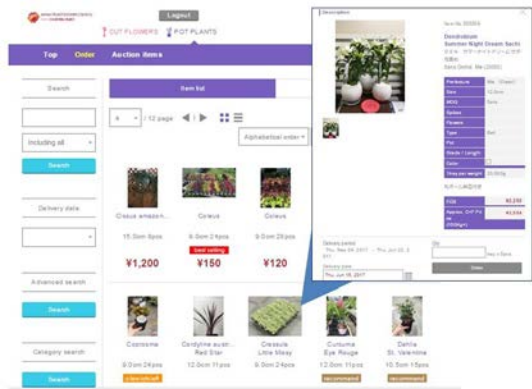
- 市場内関係者による輸出窓口の確立
- ランジス国際卸売市場の卸売業者等との市場間連携に向けた検証事業の実施（平成29年度）
- 国際認証等を取得している生産地・出荷地等とのネットワークを構築（平成29年度）

【目標】37年度までに、輸出額約88億円
※移転再整備後の市場は平成32年度開場予定

豊明花き市場と中部国際空港を花き輸出における「人・物・情報」のハブに。(愛知豊明花き地方卸売市場:日本花き輸出拠点構築プロジェクト推進協議会)

取組の概要

- 日本の中心に位置し、かつ日本最大の花き生産地に所在する豊明花き市場と中部国際空港が連携し、日本の花き輸出のハブを目指す取組みを実施。
- 中部国際空港等との検討会の開催、インターネットを活用した日本産花き提案システムの構築
- 花き生産者と海外バイヤーとの輸出セミナー開催、豊明花き市場で花きの国際展示商談会を開催するための調査。



開発したインターネットシステム



海外バイヤーを招へいしての調査

成果

- インターネットで日本産花きの提案・受注を行うことができる仕組みを構築し、多種多様な花きの提案と受注体制を整備。
- 卸売市場で開催する花きの国際展示商談会の開催に向けた海外バイヤーの呼び込み方法や体制を確認。

輸出実績	H26	H27	H28
金額(千円)	31,693	66,171	68,232
数量(トン)	-	48	53
主要品目	鉢物・切花		

今後の取組と目標

- インターネットシステムを海外の展示会で披露し、機能や操作面のノウハウを訓練しつつ、海外顧客を獲得(平成29年度)。
- 豊明花き卸売市場において花の国際展示商談会を開催(平成29年度)
- 中部国際空港との連携に加え、新たに鉢物の船便輸出を目指し、名古屋港と連携開始(平成29年度)。

【目標】平成31年までに、輸出額2億5千万円

タイの卸売市場と連携した輸出戦略を検討し、日本食材の新たな販路を開拓。(東京都中央卸売市場築地市場:株式会社山治)

取組の概要

- 我が国最大の青果物・水産物を取扱う大田市場及び築地市場とアジア最大級のタイ国の卸売市場との市場間連携を構築することを目的に事業を実施。
- 日本産生鮮食料品をタイの卸売市場に試験輸出を行い、商品PRや試験販売を実施、現地ニーズ等を把握。
- 現地市場関係者と取引実現に向けた意見交換を実施。

成 果

- 現地市場関係者からは、特に水産品は比較対象もなく別格、集客力が高いとの意見があり、現地卸売市場での販売可能性が高いことを確認。
- 現地卸売市場で、日本からの商品の受手になる実プレーヤー(シームアン市場直営、タラートタイ市場及び水産仲卸)と、共同事業実施(H30に両市場において現地水産仲卸店舗開業)の合意を確認。

輸出実績	H26	H27	H28
金額(千円)	0	0	1,468
数量(トン)	0	0	1.679
主要品目	-	-	さんま・うに・ぶどう・メロン



市場間連携を予定しているタラートタイ卸売市場(築地市場の約3.5倍の面積)



タイ卸売市場でのセレモニーの様子

今後の取組と目標

- タイ卸売市場の実プレーヤーを築地に招聘し、鮮魚の取扱いに関する研修を実施(29年度)。
- タイ卸売市場に日本の鮮魚等を大量に輸出するための物流実証及び販売・保管のための施設整備(ジャパンパビリオン)の検証(29年度)。

【目標】タイ卸売市場向け輸出額1億円(32年度まで)